

報道関係者向け 取材のご案内

9月21日・世界アルツハイマーデー 創業54年の天龍ラーメンで「注文をまちがえる料理店」を2年連続開催 「ラーメンで誰かを笑顔に。」- 食べる人、働く人、その先の誰かへ笑顔をつなぐ一日 -



福岡県糟屋郡志免町の天龍ラーメンは、2026年9月21日（月・祝）の世界アルツハイマーデーに、認知症の方々が接客スタッフとして参加する「注文をまちがえる料理店」を開催します。2025年に続き2度目。当日の売上の一部は、認定NPO法人チャリティーサンタが運営する「シェアケーキ」へ寄付します。

■ テレビ・新聞・Webで取材いただけるポイント



- 認知症の方がお客様から注文を受ける ● ラーメンを提供する ● まちがいが起きた際のお客様とのやり取り
- 認知症の方とお客様が笑顔で交流する ● 代表インタビュー ● 参加者・関係者へのインタビュー（要調整）

■ なぜ今、取材していただきたいのか

9月21日＝世界アルツハイマーデーという明確なニュースフックに加え、実際の店舗で認知症の方々が接客するため、「認知症と共生」「社会参加」「寛容さ」を、説明だけではなく人と人との交流として映像・写真で伝えられます。創業54周年の節目に、天龍ラーメンの理念「ラーメンで誰かを笑顔に。」を行動として示す企画です。

■ 「笑顔の連鎖」- ラーメンから子どもの誕生日へ

認知症の方が働いて笑顔になる。お客様がその姿を受け入れ笑顔になる。そこで食べていただいた一杯の売上の一部が「シェアケーキ」への寄付となり、困難を抱える家庭の子どもたちの誕生日の笑顔へつながる。天龍ラーメンは、この一日のつながりを「笑顔の連鎖」にしたいと考えています。

■ 代表コメント

「まちがえること自体を見てほしいのではありません。まちがいがあっても笑顔で受け入れられ、誰かと関わり、『ありがとう』と言い合える。その光景こそ『ラーメンで誰かを笑顔に。』という私たちの理念の形だと思っています。一杯のラーメンから生まれた笑顔を、さらに次の誰かへつなげたいです。」

天龍ラーメン 代表 森崎 龍之介

■ 開催概要

開催日	2026年9月21日（月・祝）/世界アルツハイマーデー
会場	天龍ラーメン（福岡県糟屋郡志免町）
開催	2025年に続き2度目/認知症の方々が接客スタッフとして参加
取材対応	当日取材・事前取材・代表インタビュー対応可/2025年開催時の写真素材提供可

取材のお申し込み・お問い合わせ

天龍ラーメン 代表 森崎 龍之介

TEL 092-935-1588 E-mail info@tenryu-ramen.com